

令和2年7月14日

新宿文化センター小ホールご利用の主催者様へ

新宿区立新宿文化センター館長 岡崎 保

このたびは新宿文化センター小ホールをご利用いただきましてありがとうございます。

新宿文化センターでは新宿区からの要請を受け、令和2年7月14日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館としておりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止について東京都及び公立文化施設協会のガイドライン等に基づいた十分な対策を講じたうえ、7月15日からは大小ホールを除く施設を、8月1日からは大小ホールの利用を開始する運びとなりました。

報道等でご案内のとおり、新宿区は7月14日時点で千名を超える感染が確認されています。また、新宿区内では劇場クラスターが発生しました。

クラスターが発生した劇場は舞台が間口5間、奥行2～3間程度、客席は可動席186席の小劇場です。このサイズは、舞台間口4間、奥行2.4間、客席210席の可動席という新宿文化センター小ホールと同規模です。また当該劇場が建物2階部分、新宿文化センター小ホールが建物3階部分という点も似ています。

劇場クラスターを発生させることは、ご利用になる主催者様だけでなく、多くの来場者、ひいては新宿文化センターをご利用になるすべての利用団体、お客様に多大な影響を与えることとなります。

当センターといたしましても清掃・消毒など可能な限りの対策を講じております。主催者様におかれましても、ガイドラインに沿った1)来館者・出演者・スタッフの手洗い、消毒の徹底、2)発熱者の参加回避、3)ソーシャル・ディスタンスの確保、三密回避、咳・くしゃみエチケットの励行、4)休憩時間・頻度の確保による換気の徹底、5)客席と舞台の距離の確保、6)入退場及び座席の密状態回避、など「新しい生活スタイル」を遵守いただきまして、「劇場文化の灯、を消さない取り組みにご協力いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。